

年度総会の改善～資料の簡略化・スケジュール見直し・地域じゃお交流会

多摩・田園 竹内 純一

7月23日の運営委員会にて、湘南より地域じゃおの総会スケジュールを考慮して年度総会を開催する計画が提案されました。調べたところ、オルタ館の開館は5月26日であり、再検討の必要があることがわかりました。そこで、7月23日の運営委員会での協議結果に基づき、湘南の提案を尊重して総会の改善策を提案します。

本提案は、総会スケジュールだけではなく、年度総会全体を考える計画として提案します。

プラン骨子

以下を提案します。

1. 議案書と付属資料の簡略化

(ア) 議案書を簡単にする。第32回総会の議案書は11ページでした。必要な情報に絞って簡略化に努めます。決算報告、予算、役員選出は従来通りです。

(イ) 付属資料（地域じゃお活動報告）は、他の地域じゃおにアピールしたい活動に絞り、簡潔に記します。概ねA4サイズで1ページ以内を目安とします。他の地域じゃおの会員への宣伝と考ええると楽しいものができると思います。地域じゃお内の資料として残しますが、議案書の付属資料には転載しません。

なお、地域じゃおの会計報告は従来通りです。これにより、地域じゃおは、会計報告以外は地域じゃお総会とは関係なく資料作成が可能となります。

2. 総会スケジュールの見直し

概略は以下の通りです。これにより、地域じゃお総会開催スケジュールに余裕が生まれます。詳細は添付のスケジュール表をご覧ください。なお、実施にあたっては実務担当者の無理が無いように進めます。

- 第33回総会：5月26日（日）オルタ館開催
- 開催通知発送：4/26～5/11
- 定例運営委員会の予定変更：日時を早める可能性があります。
- 地域じゃお総会：4月14日までに開催する
- 臨時運営委員会：6月16日（運営委員の業務割り振り）

3. 総会を交流の場として活用する

総会は、活動報告および収支決算、活動計画および収支予算、運営委員および監事の選出などの重要事項を決定する場です。一方、活動が地域じゃおごとに分かれるようになった今日、じゃおクラブとして、地域じゃおを超えた活動を共有し、お互いを知る場でもあると位置づけたいと考えます。総会をきっかけに『会員相互の親睦と交流』を深め、地域間を超えて活発な交流が行われる機会とすることを提案します。

(ア) 従来の総会にかかる時間を短縮します。詳細は検討の必要がありますが、従来の半分の45分程度に短縮してはいかがでしょうか。

(イ) 以下のような企画を提案します。

- ① 地域じゃおが他の地域に宣伝したい項目を、自由に説明します。最近、入会された会員も多いので、どの活動も新鮮に映ると思います。
- ② ゲストを招いての講演など。例えば、シニアが元気に生きるための提案、地域でシニア対象の活動をされている方の体験談などが考えられます。(以下に例を記します)
例(1) シニア期の心の健康と地域社会での活動
例(2) シニア期の病気を防ぐ運動習慣
例(3) 感染症から身を護る極意(新型コロナ、インフルエンザ、RSウイルス、ヘルパンギーナなど)
例(4) 氣の活用～生命力を高める～
- ③ 交流会。従来の飲み会を中心にしたものではなく、講演の講師を含めた歓談、地域じゃおの活動リーダーなどを含めた歓談ができるように。

4. 予算概算

項目	単価	数量	金額	備考
会場費(301)午前	2,100	1	2,100	総会、9:00~12:00
会場費(とびはね)午後	2,600	1	2,600	交流会、13:00~17:00
講師謝礼	20,000	1	20,000	じゃおサロン同様とした場合
合計			24,700	